

課題 10 帝国主義の実態を探ろう

作業1 概説世界各国史7『南アジア史』山川出版社から「インド大反乱」の一部(pp.322-332)を読んでみましょう。必要なら、歴史教科書や参考書も参考にして、「インド大反乱」について理解を深めましょう。

作業2 その上でアーサー・コナン・ドイル著『四つの署名』をすべて読み、以下の3点の作業を合計1500字から2000字程度の文章にまとめましょう。

- ①この作品にみられるインド大反乱やインド人(アンダマン島人を含む)の記述を紹介する。
- ②それを根拠にして、19世紀末のイギリス人(ドイル)が、インド大反乱やインド人をどのように描写し、評価していたのか、その特徴を説明する。
- ③最後に、インド大反乱に関する現代の理解や評価との違いを指摘する。

課題図書

■新版世界各国史7『南アジア史』山川出版社

■アーサー・コナン・ドイル著『四つの署名』(新潮文庫、ちくま文庫、角川文庫、創元推理文庫など)